

平成21年
第 77 号

大 鋌 協

9 月20日
発 行

大阪鋌螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>



ペルセポリス遺跡

下田 晏菜 (俊子)

- ◇第39回通常総会…………… 2～3
(平成21年度事業計画)
- ◇新三役就任挨拶…………… 3～7
(池田理事長、大西副理事長
前野副理事長、勝亦副理事長
西沢会計理事)
- ◇組合だより…………… 7
- ◇新三役と正副委員長構成…………… 7～8
- ◇日本ねじ商連、第34期通常総会…………… 9
- ◇ある会社でのちょっと耳より情報…10
(大阪府商工労働部)
- ◇第61回野球大会……………11～12
- ◇2010年ファスナーカレンダー&
ねじ手帳発刊…12
- ◇委員会だより……………13～15

目次

- ◇第2期“社長塾”が終了……………15
- ◇支部だより……………16～17
- ◇OS会の頁……………18～19
(増谷圭祐、天雲正義)
- ◇随想投稿欄……………19～22
(叶 輝久、乾 良次、大西啓文)
(辻 宏二、粕渕正明)
- ◇第22回F Eセミナー……………22～23
- ◇第35回ボウリング大会……………23
- ◇[シリーズ]私の宝物 (井上勝裕) ……24
- ◇表紙のことば……………25
- ◇編集後記……………25
- ◇今期の主な年間スケジュール……………26
- ◇協賛広告……………27～28

池田理事長が2期目“続投” 新副理事長に勝亦良彰氏 第39回 通常総会開催

第39回通常総会が5月22日午後2時から大阪市中央区の“ヴィアーレ大阪”にて開催され、平成20年度事業や収支決算報告、21年度事業計画、収支予算案など全9議案が上程され承認・決定されました。任期満了に伴う役員改選では池田哲雄理事長を再任したほか、新副理事長に勝亦良彰氏を選出するなど刷新役員構成のもと、ねじ産業未来開発プロジェクト推進やJ I S規格原案作成問題に取り組むことになりました。

総会は藤澤義弘総務委員による開会の辞ならびに司会で進められ、当日の出席62名、委任状提出43名、計105名により組合員総数の過半数を占めることから議決有効が報告され、池田理事長による開会挨拶がおこなわれました。

次いで組合事業協力者表彰に移り、特賞・4社、金賞・10社、銀賞・16社、銅賞・8社が受賞、代表して特賞のサンコーインダストリー(株)はじめ計38社の各賞代表に感謝状と記念品が贈られました。また銅賞規定に満たない組合事業協力者(計14社)に対しても記念品が贈呈されました。

このあと松本慧貴氏を議長に選出、議案の審議に入りました。

審議案件は、①平成20年度事業報告承認の件(説明者・大西進副理事長)、②平成20年度収支決算承認の件(同・西沢千秋会計理事)、③平成20年度剰余金処分案の件(同・池田理事長&監査報告・山田一仁監事)、④平成21年度経費の賦課する額並びに徴集の時期及びその方法承認の件(同・池田理事長)、⑤組合借入金の最高限度額の承認の件(同・池田理事長)、⑥平成21年度事業計画の承認の件(同・前野幸司副理事長)、⑦平成21年度収支予算案の件(同・西沢会計理事)、⑧理事及び監事の選任の件、⑨その他の件(同・中西真吾事務局長)。

このうち事業計画では、後掲7項目の事業推進が決定、これに基づき総額約7460万円(前年度決算比80%)の予算案が計上され承認されました。

また理事及び監事の選任の件では、議長が役員の選出方法について諮ったところ、選考委員による指名推薦方式の採用が決まり、細山田秀明氏を選考委員長とする計12名の選考

委員が別室で協議をおこないました。この結果、33名の理事候補、2名の監事候補が発表され、出席組合員の賛同を得て承認。続いて選出された新理事による第1回理事会が別室にて開催され、池田理事長の再任が決定、池田理事長から別項(7~8P)の初三役や各委員長の発表がおこなわれました。

2期目の“続投”が決まった池田理事長は「今期から5支部のうち4支部長が変わり、理事にも6名の新メンバーを迎える。新たな陣容で2年間微力ながら努力していきたい。厳しい財政状況ではあるが、ねじ産業未来開発プロジェクトの推進やJ I S規格原案作成問題など、やるべき事業は引き続き実施していく方針であり、これまで以上に皆様のご支援・ご協力を賜りたい」旨再任の抱負を述べました。

また池田理事長からの提案事項として、同総会をもって退任する理事への記念品贈呈が決まり、最後に岡田眞治相談役・理事による三本締め、前野副理事長による閉会挨拶がおこなわれ、総会を終了しました。

終了後の懇親パーティーは大阪府中小企業団体中央会、大阪卸商連合会らの来賓を交えて開宴、組合員相互の懇親を深め、午後6時半すぎ盛況裡に閉会しました。



通常総会で挨拶する池田理事長

平成21年度 事業計画(骨子)

①共同購買事業

▽各種包装用資材・印刷物・その他雑品の共同購買▽カーリースの斡旋▽OCSセンター(福利厚生サービス)の斡旋▽車検の斡旋

②教育情報事業

▽企業経営・営業実践に関する各種研修会・講演会の実施▽ねじ工場見学と研修会・IT関連研修会の実施▽機関誌「大鉄協」の発行(年2回)▽各種情報の収集および提供

③福利厚生事業

▽第61回野球大会の開催▽第36回ボウリング大会の開催▽第2回テニス大会の開催▽ハイキング等開催の同好会の支援

④保険事業

▽組合員、従業員およびその家族対象各種保険の取扱い▽平成21年度各種保険事業(計画表略)

⑤出版事業

▽「ファスナーカレンダー」2010年版の発行・販売▽「ねじ手帳」2010年版の発行・販売▽JISハンドブック2010年版の斡旋取扱い▽その他諸出版物の斡旋等取扱い

⑥表彰事業

▽組合事業協力者表彰▽歳男・歳女への記念品贈呈▽その他の関連事業

⑦支部運営事業

▽支部活動の業務支援。

理事長就任にあたって

理事長 池田 哲雄



この度の総会で、前期に引き続き理事長職を拝命いたしました池田です。微力ながら二年間精一杯理事長職を努めますので、先ずは、前期に引き続き、皆様方の暖かいご支援ご

鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

今期は、組合理事の方々が大規模に入れ替わりました。大変な若返りをしましたので、若い方々の明るさと活力で、今までにない、アイデアあふれる組合運営ができそうです。ただ、経験豊富なベテラン理事さんが少なくなりましたので、各委員会の委員長さんの指名においては、三役の独断と偏見で指名、拒否権なしという強引さで決定させていただきました。

さて、昨年来の大不況も、一部の業種では底を打ち、回復基調にあるような報道が聞かれるようになってきました。でも、時代の変

化に合わせて、ものの考え方や商いの在り方を変えてゆくことは変わらず求められています。何をすればいいのか、その方向性が固まるまで、せめて景気は、ゆっくりジワジワでも、この回復の流れを維持してほしいものです。

ところで、組合運営におきましては、大きな流れとして、業界の活性化と規格の整備を推し進める必要があると思いますので、今期の課題として、昨年に引き続き、業界の活性化と、JIS附属書問題に取り組んでまいりたいと考えております。

また、是非とも、業界で情報発信をし、みずからの重要性やあらゆる品質への自信など、業界の重要性をアピールしたいものです。

いたりませんが、業界の地位向上のお役に立つように努めてまいりたいと思っております。改めて、よろしくご指導賜りますように、皆様にお願ひいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

道険しき中を乗り越えて

副理事長 大 西 進



5月の総会で池田理事長の続役が決まり、我々役員も二期目に入りました。今期はリーマンショック後の景気後退に伴い大幅な売上げ減少、

そして今迄に類を見ない厳しい環境の中で船出となりました。

どこまで我慢出来るかの数年になろうかと思えます。

組合はねじ産業未来開発プロジェクト、新JIS問題等の課題に多くの審議を重ねながら、そして理事長の手助けを一人一人が、真摯な姿勢で取組んで行かねばなりません。

ここ暫くは商売も組合を厳しい状況の中、懸命の舵取りが要求されます。そして道険しき中を乗り越えて行かなければなりません。

私も副理事長を拝命してから8年になります。由良さん、細山田さん、池田さんと3名の理事長の下、比較的気軽にさせて頂きましたが、気付いてみると私が一番年長者で残っておりました。次は抜けれると思っていた矢先、山田さんの不幸な出来事が飛び込んで参りまして、啞然と致しました。山田さんは労をいとわず本当によく、組合の為、動いて頂きました。ホームページも野球の写真集も、彼でしか出来ない事でした。何んとか一日も早く立直ってくれる事を願っております。

彼が抜けた為、次期構想が又一から出直しになりました。この2年間厳しい状況下のもと、池田理事長を助け、理事の皆様と共に頑張っております。

今後何卒よろしく願い申し上げます。

副理事長就任に当たって

副理事長 前 野 幸 司



今回で5期目の副理事長就任となります。初めが由良理事長で4年、次が細山田理事長で2年、今回が池田理事長で4年と3人の理事長に仕える

ことになりました。やるべき仕事は何も変わりませんが、先日の理事会に出て感じたことですが、理事のメンバーが大幅に変わり平均年齢も随分と若くなり、自分も大鉄協の理事になって長い時間が経ったなと思えました。多分、理事歴の長さでいうと、2、3番目かと

思います。自分自身では若いつもりでも、古くなってしまいました。(溜息・・・)

しかし、今回の三役人事は、有能な新人の参加で若返ってリフレッシュしましたので、いつまでも古いの、長いのは言ってもらえません。5期目の副理事長としての一番の仕事は執行部の一員として、池田理事長を盛り立てて行く事ですが、伝統ある大鉄協の魅力を若い人たちに伝えることも自分の責務だと思います。今、自分に出来ることは何か、良く考えてこの大鉄協の為に尽力して、次の世代にバトンを渡したいと思えます。

副理事長をお受けして

副理事長 勝 亦 良 彰



今を思えば、1950年代の、まさに団塊の世代がこの世に出現したと同じ時期に、アメリカの未来学者アルビン・トフラーは「第三の波」の到来を、そして脱産業社会を予測

したのです。とても懐かしい話です。

それが今日、極端にいびつな形で進化した情報化社会の歪みが、世界同時不況という形で現れるとは、当時も今も、全く予想だにできませんでした。

この様な世界的経済危機のなか、企業や組合経営の極めて難局面にあるときに、図らずも副理事長を努めさせて頂く事になりました私に与えられた責務は、如何なる情勢下にあっても、理事長を補佐し、組合の健全経営に邁進する事だと思えます。

幸いにも、我がねじ業界は近年、いくつかの新しい取り組みがスタートいたしました。

先ず第1に、平成17年に経済産業省が提唱した日本の産業再生の為の「新産業創造戦略」に規定された17基盤技術（後に20項目）のなかに“部材の結合技術”つまり「ねじ」が取り上げられたのです。

そこには、

- ①ねじの高強度化技術
- ②強度を持った軽量化新素材ねじの開発
- ③ねじ締め付け技術の開発
- ④環境配慮に係る技術
- ⑤ねじ自身に付加機能を付けた特殊ねじの開発
- ⑥その他、耐食性向上や高精度化、ねじの製造技術開発

細やかな高度化への方向性が明示されています。そして、この不況下にも拘らず、多くのねじ業者が先端技術や新製品の開発に敢然と取り組んでおられる姿勢は、本当に心強く、組合としても、この様な最新技術情報を体系的に、組合員各位にお知らせ申し上げることが必要だと思います。

第2に、本年（2009年）12月期限のJ I S 附属書問題です。これにつきましては本年度より、J I S案策定委員会に参加の業界団体推薦委員枠が広がり、大鉄協より2名の派遣が決まっております。ユーザーとメーカーとの狭間の流通という立場からも、この規格の動向は大変重要であり、原案審議の段階からの皆様方へのいち早いご報告と、流通の立場からの意見を反映させる取り組みは、極めて重要かと思えます。

第3には、技能資格制度制定への取り組みが始まりました。このテーマは、過去、多くの団体が挑戦いたしました。2008年に関西ねじ協同組合が委員会を発足させ、その活動に日本ねじ工業協会が本年、歩調を併せる運びになったものです。最終的には国家検定資格の認定を目指しており、先ずは製造工程での技能検定内容でスタートしておりますが、多種多様なねじを駆使しての「安心な締結方法の提案技能」などにおける「資格」なども必要かと思えますし、それを提案していくという形で大鉄協組合員にも大いに関わってくるやもしれません。

最後の例として、日本ねじ工業協会が提唱された「ねじ産業未来開発プロジェクト」が挙げられます。これは数年を掛けて準備されてきた取り組みで、世界的に経済不振の今、まさに時機を得て始まりました。

この取り組みの根底には、近代日本の産業を支えてきた「ねじ産業」が過去の実績を自覚し、現在の努力を評価し、そして未来への技術開発への自信を持つという熱い思いがあると、私は解釈しております。そしてその思いを「業界」として我々が先ず意識し、一丸となって自己主張していこうとするものと理解しております。

この未来開発プロジェクトは、「安全・安心」をキーワードに、日本のねじ製品やねじ業者の専門性と存在感を業界内外、広く世界に啓蒙・PRしていくもので、つまりは行政支援、日本の規格の有効性や社会に認められ

る高い技能などに裏付けられた業界地位向上への取り組みそのものだと思います。

以上、ここに挙げた「ねじ業界」における4つの取り組みは、個々の企業では出来ないことばかりで、やはり業界として力と心を併せての結束力をもってして、成果が得られる取り組みだと思います。

大鉄協の皆様、どうか当事者意識を持って意見やご提案を理事や支部長にお伝え頂き、折角に参加している組合をフルに有効活用していこうではありませんか。そしてこの難局をうまく乗り切ってまいりたいと存じます。宜しくお願い申し上げます。

会計理事就任にあたって

会計理事 西 沢 千 秋



今回、2期目の会計理事に就任いたしました西沢です。100年に一度の異常な経済状況の中でのスタートとなりました。ねじ業界は不況に強いと言われます。確かに決して

派手な業種ではなく、また最終的なユーザーも幅広く分散しており、一つの波を受けにくいとも言えるかも知りません。このような時期、もちろん自助努力は必要であり、いまだからできる事をこの時期になども言えるでしょうが、しかしながらそれ程の問題で、ここまでの逆風は限度を超えており、一刻も早く逆風が止んでくれることを、あるいは少しでも緩やかになってくれることを願うばかりであります。

さて組合活動の方は、ここ数年若い方の参加も増え着実に世代交代が行われているように見受けられます。そんな中、最近の取り組みの中で特に組合（あるいは業界団体）としての活動ならではと感じたのが、JIS規格の附属書の問題であります。今回のこの附属書の廃止問題は影響も大きく、関心を持たれていた方も多かったと思います。私自身は今回のこの問題で、あらためて物作りにおけるねじの重要性、裾野の広さを感じました。ほとんどの工業製品に多かれ少なかれねじが使われており、なかには製品の仕様書にJIS規格のねじを使用している旨が載っているものも多く、その与える影響は大きかったように思います。しかしこれらの問題は、なかなか

一企業としての活動では対応が難しく、組合や業界団体としての活動が大いに生きたのではないのでしょうか。企業規模や形態には色々な差があり、一企業として取れる活動の範囲は企業によってまちまちですが、しかしながら今回のこの問題のようにどの企業でも一社では対応できない共通の問題への取り組みなどは、まさに真骨頂ではないかと思えます。

今後も各種研修会や講演会など、出来る限り組合員の皆さんの最大公約数が参加できる形で開催し、組合としての必要性を発揮していくことができればと思っています。基本的に同業者同士の寄り合いであり、なかなか個々の具体的な商売に対しての統制などはまとまりが付きにくい面がありますが、私自身は組合の求めるべきは前述のような活動ではなかろうかと思っています。

ともあれ池田理事長の元、2年間会計理事を務めさせていただいたわけですが、ある意味こうして2年間微力ながら執行部の一員として活動させていただいたおかげで、組合やこの業界のことを今までとはまた違った視点で見させていただくことができ、この業界に籍を置く一員として有意義な経験をさせていただいたかと思っています。この上はあと1期精いっぱい努めさせていただいて、あとは出来るだけ多くの方にこのような経験をしていただくべく、新しい方にバトンタッチしていければ幸いかと思っています。

どうか前期に変わりませず今期も宜しくお願い申し上げます。

組 合 だ よ り

◇新社長就任

○中央支部所属

NBファスナー工業株式会社

代表取締役社長 西出 倫明 氏

(平成21年 6月)

株式会社田中龍商店

代表取締役 出井 良章 氏

(平成21年 7月)

○西部支部所属

株式会社サンワ・アイ

代表取締役社長 西 幸男 氏

(平成21年 6月)



◇組合任意脱退

○東部支部所属

株式会社イマキン

代表取締役社長 久保田 章義 氏

株式会社田島ネジ製作所

代表取締役 田島 宏 氏

○中央支部所属

株式会社アイテクス

代表取締役社長 山田 良一 氏

株式会社西上鋌螺商会

代表取締役 西上 宇一 氏

平原ネジ商会

代表者 平原 勝喜 氏

○九条支部所属

株式会社松山商店

代表取締役 松山 元俊 氏

(平成21年 3月31日)

新役員と正副委員長

▽相談役

八幡 進

熊田 常磐

藤澤 弘幸

岡田 眞治

由良 豊一

細山田 秀明

▽参 与

山里 邦太郎

西沢 信雄

池田 敏信

林田 正己

園田 耕司

本田 謙一

平田 彰三郎

大山 文雄

井上 好一

▽参 与

垣内 正三

小林 剛

中上 敬義

増谷 幸宏

奥山 泰弘

辻 徹三

山里 誠志郎

下村 英機

武田 勉

木村 兼太郎

梅田 修平

大江 伸生

藪本 光彦

村井 義和

池田 章

庄司 晃三

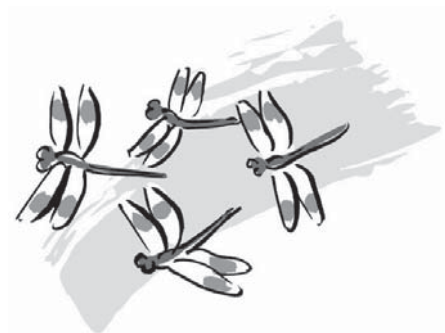
▽理事長 池田 哲雄

▽副理事長 大西 進
前野 幸司
勝亦 良彰

▽会計理事 西沢 千秋

▽常任理事 藤田 政秀 (中央支部長)
井上 勝裕 (東部支部長)
原田 棟弘 (西部支部長)
谷川 清石 (本田支部長)
久保 哲也 (九条支部長)▽理事 加納 久義
隅田 彰三
小林 三洋▽理事 鏑 一平
藤本 享司
高橋 秀二
鈴木 啓次
大喜多 正己
三木 茂晴
増谷 彰彦
馬淵 健司
小西 弘美
小林 淳一
穂積 道和
武田 等
桂 知伸
鈴木 偉之▽監事 山田 一仁
金田 正伸▽総務委員会 委員長 小林 三洋
副委員長 鏑 一平
副委員長 桂 知伸▽経営委員会 委員長 加納 久義
副委員長 三木 茂晴▽労務委員会 委員長 高橋 秀二
副委員長 武田 等
副委員長 小西 弘美▽業務委員会 委員長 隅田 彰三
副委員長 増谷 彰彦▽福利厚生委員会 委員長 鈴木 啓次
副委員長 馬淵 健司
副委員長 穂積 道和
副委員長 鈴木 偉之▽広報委員会 委員長 大喜多 正己
副委員長 藤本 享司
副委員長 小林 淳一

▽副理事長の委員会担当分担

大西副理事長 労務・業務
前野副理事長 福利厚生
勝亦副理事長 総務・経営・広報

新会長に小泉勝彦氏（神鉄協）を選出

日本ねじ商連 第34期 通常総会開催

日本ねじ商業協同組合連合会（片倉新治会長）は7月24日、横浜市のヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにて、傘下4組合から140余名が参加し第34期通常総会を開催。平成21年度事業計画案、収支予算案など全9議案を審議、承認するとともに、任期満了に伴う理事・監事の改選では、小泉勝彦氏（株富士鉄螺＝神鉄協）を新会長に選出しました。

総会は伊藤浩樹監事の司会により進行。物故者に黙祷を捧げた後、筒井三男副会長による開会の辞に続いて片倉会長が要旨次のとおり挨拶しました。

この2年間、進めてきた主な事業のひとつは日本ねじ工業協会が推進する、ねじ産業未来開発プロジェクトへの参加協力で、関東地区では6月開催した機械要素技術展に出展。また、ねじ産業のPRパンフレットも作成され社内教育、顧客用として非常に良い内容となっている。今後も商工一体となり、ねじ産業の地位向上を目指していく。

もうひとつは附属書六角ボルトナットの規格化問題。2014年までの附属書延期が申請され、これを機に商側も規格に関心をもち関与することが重要として、工側の各協同組合とともにJIS規格化の推進協議会を立ち上げた。日本ねじ研究協会においても、正式にねじ産業を中心とした規格化推進委員会の設置が検討されている。長丁場になるが、附属書六角ボルトナットの規格化に向け引き続き努力していく。

これからの日本ねじ商連は、従来の形に捉われず課題を積極的に採り上げ推進する姿勢が重要である。また、そうした運営方針が存在価値を高めていくと思う。

その後、今西浩一副会長を議長に選出、議案審議に移り①平成20年度事業報告承認の件（内容説明・大西進常任理事）、②平成20年度決算報告承認の件、③平成20年度余剰金処分案承認の件（内容説明・浦田秀明常任理事、

監査報告・伊藤浩樹監事）、④平成21年度事業計画案承認の件（内容説明・青木宏志常任理事）、⑤平成21年度収支予算案検討の件、⑥平成21年度経費の

賦課金額及びその徴収方法決定の件、⑦役員報酬決定の件（内容説明・馬場將嘉常任理事）—について審議承認しました。

⑧任期満了に伴う理事・監事改選の件では指名推薦方式を採用し、池田哲雄副会長を委員長に7名の選考委員会が別室で協議。この結果、池田委員長から31名の理事候補と2名の監事候補が発表され、総会出席者は拍手をもって承認しました。その後、承認メンバーは第1回理事会を別室にて開催、小泉勝彦新会長を始めとする新役員を決定しました。

⑨第36期通常総会開催担当組合決定の件では、東京鉄螺協同組合の担当が決定。

続いて、小泉新会長が片倉前会長に記念品を贈呈したのち、次のとおり就任挨拶を述べました。

素晴らしい業績を残した片倉前会長の後を受け、身の引き締まる思い。ねじ産業はこれから難局の時期に入り、様々な変革にどう対応すべきかの判断が重要となってくる。東京、神奈川、名古屋、大阪それぞれの特性を活かし課題解決に務めていきたい。

ねじ産業未来プロジェクトについては地位向上と併せて、ねじは産業になくてはならない存在だということも積極的にPRできればと思う。また、片倉前会長の意志を継承することが私の務めと肝に命じ、誠心誠意努力する所存である。皆様のご支援ご協力をお願いしたい。



挨拶する小泉新会長
（ねじ商連総会）

ある会社でのちょっと耳より情報

大阪府商工労働部

ある会社の社長さんが従業員との会話で……

社 長 「取引先からまた卸値を下げろと言われたよ。でも、こんなに不景気じゃあな。」

従業員A 「コストを下げようにも、考えられるところは既に取り組んでいますし、この間やっと共同配送による合理化で経費削減を図って、値引きに対応したところじゃないですか。しかし、いくらやってもきりがありませんね。」

社 長 「今の状況じゃ、取引先にしてもなかなか商売にならんからなあ。」

従業員B 「他に何かいい方法がないか考えてみます。」

(数日後)

従業員B 「社長、コスト削減はいい案が思いつきませんでした。今、行っているJ商品の開発に対して、支援制度があるようなので、大阪府庁へ制度の説明を聞きにいった方がいいですか。」

社 長 「そうか、商品開発か。何かいい制度があればありがたい。さっそく聞きに行ってくれ。頼むぞ」

(大阪府庁へ)

従業員B 「本日は、商品開発についていい制度があると伺ったので、我が社が対象になるのか伺いにきました。」

担当者 「わかりました。御社は今どのような事業をなさっているのですか？」

従業員B 「当社はこれまで商品を仕入れて取引先に販売してきました。取引先からの要望で、Jという商品が製造できないかとの依頼を受けました。これまで卸で培った知識を生かし、成分の配合に研究を重ね、仕入先である製造元と共同で新商品Jを開発しました。」

担当者 「では、中小企業の経営革新計画の承認制度はいかがでしょう。承認を受けると、政府系金融機関の低利融資制度、保証協会の保証付融資制度の特別枠や設備投資減税の優遇措置、特許関係料金の減免制度などの支援策があります。」

従業員B (ひょっとしたら対象になるかも…安い金利で融資が受けられたら…)

担当者 「御社は、卸売業ですね。卸売業であれば資本金1億円以下であるか、従業員数が100人以下のどちらかの要件を満たしていればOKです。また、他社とはちょっと違う新事業への取り組みであることと、経常利益や付加価値額など、一定率以上の経営の向上が見込めるような経営革新計画をたてて申請していただきます。申請された計画を審査会で審査し、承認されると先ほど申し上げた支援策が利用できます。」

従業員B 「融資は、計画が承認されれば受けることができるんですか。」

担当者 「融資制度などの支援策は、別途、それぞれの支援機関の審査が必要となります。」

従業員B 「計画は、新商品の開発以外にはどのようなものがあるのですか。」

担当者 「新サービスの提供や商品の新生産方式などの計画も対象になります。計画は、御社の事業を改めて整理してみるいい機会にもなります。ぜひ、御社のノウハウを生かした新事業計画の策定をお勧めします。」

「経営革新計画の立案にあたってのご相談も、私どもで承っております。」

従業員B 「経営革新計画の立案について具体的に詳しく教えていただけますか。」…

経営革新計画は、活用の一例でございます。皆様からの様々なご相談いつでも賜ります。

大阪府商工労働部

商工振興室商業支援課

総括主査 矢野 貴朗

電話 06-6944-9186

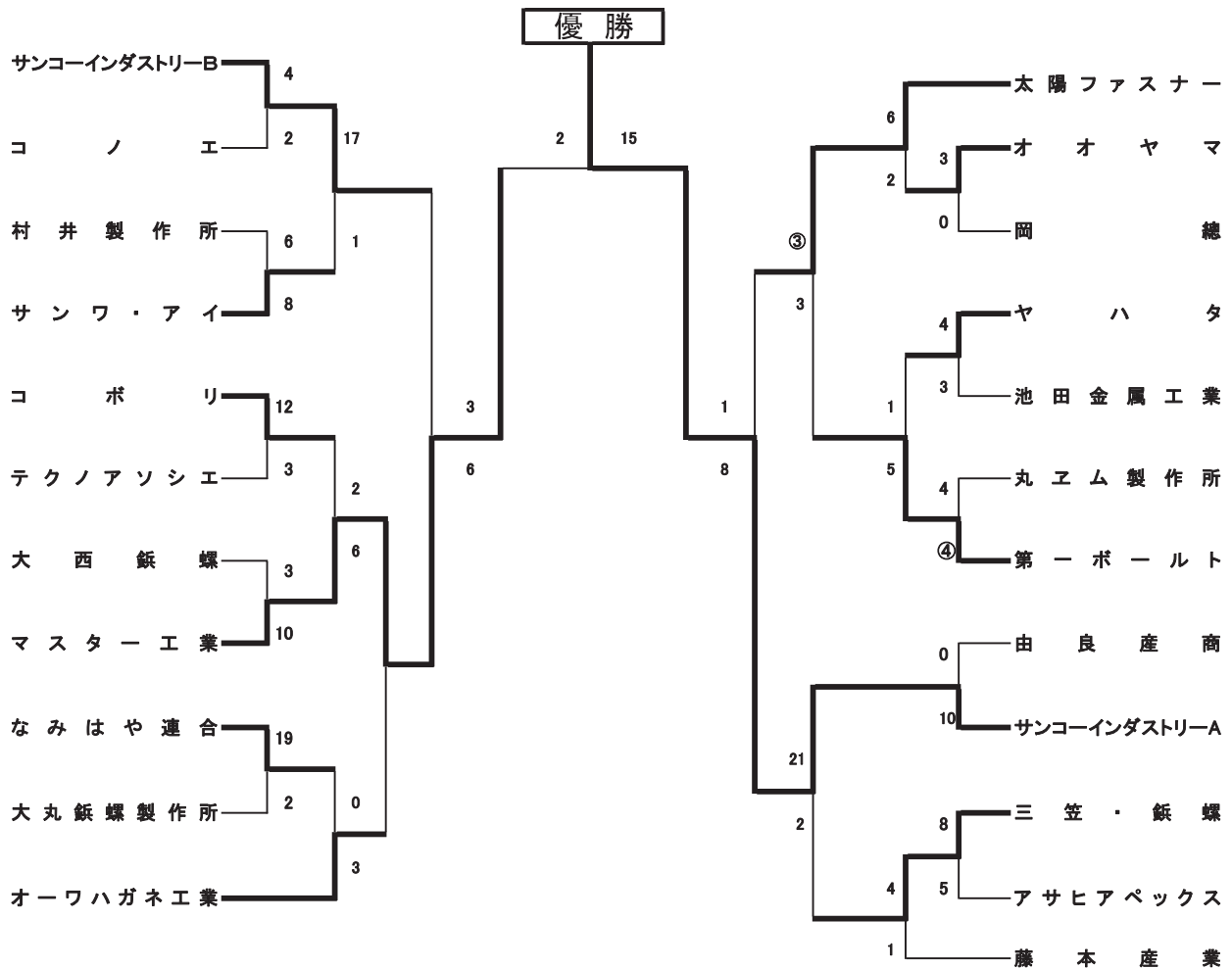
【経営革新計画お問合せ先】

商工振興室経営支援課分室

経営革新・ベンチャーグループ

電話 06-6966-9612~3

大鉄協第61回野球大会



勝のマスター工業チームにも表彰状や副理事長杯などが手渡され、運営に携わった福利厚



優勝したサンコーインダストリーAチーム

生委員会（鈴木啓次委員長）関係者らが両チームの健闘を称えました。



準優勝のマスター工業チーム

2010年 ファスナーカレンダー ねじ手帳 発刊

業務委員会 カレンダーは斬新なデザインに

業務委員会（隅田彰三委員長）は、かねてより2010年（平成22年）版「ファスナーカレンダー」、及び2010年（同）版「ねじ手帳」の発刊を進めてきましたが、いずれも8月下旬で予約申込みを締め切り、日本ねじ商連傘下の他組合および員外者からの受注を含め発行部数を集計中です。

「ファスナーカレンダー」は昭和57年以来毎年発行してきており、各方面から問い合わせが寄せられるまでに定着してきています。A2版3色刷り縦型で、用紙には厚手の高級再生紙を使用、バックは薄いカラフルな6色で構成、表紙を加え7枚綴りとしたもの。綴じ方は環境に配慮したエコプレス（紙製）。

今回から表紙を斬新なデザインに変更し、製品写真中央部にイラスト入りの“ねじ安全使用取り扱い”説明が配置されています。

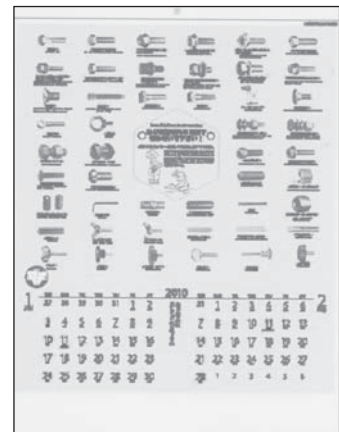
従来どおり、一般に流通しているボルト、ナット、小ねじ類などを1枚当たり40数点、総点数280点余りのファスナー製品を収録し、各々の標準名称と英文名称を付記、ねじ製品の一覧表としても利用できるよう一目でわかる編集となっています。月の間（2ヵ月に1枚）には「ねじ製品は正しくご使用ください」と入るほか、社名印刷も従来通り対応しています。納期は11月下旬の予定。

他方、「ねじ手帳」は2004年版の発行以来、好評につき毎年発行されているもの。

2010年版「ねじ手帳」は縦型（縦150ミリ×横92ミリ）で、総208頁。ねじ一覧表＝写真付き12頁、ねじ重量表、ねじ規格表＝40頁、鉄道路線図、その他は一般手帳に準ずる。別冊アドレス帳、同ポケット付き。表紙高級ビニール装、贈呈用のし袋付き。

「ねじ重量表（第3版）」より主要製品の重量表、規格表を掲載し、加えて「ファスナーカレンダー」より写真・製品名を“ねじ一覧表”として追加、コンパクトな手帳に仕上げられています。

「ねじ手帳」も社名印刷の要望に対応しており、年末・年始の贈答用、社内での社員教育用に最適で、納期は11月下旬の予定です。



委員会だより

第61回野球大会開催

福利厚生委員長 鈴木 啓次

本年度の夏は、天候不順で、梅雨明けも8月3日と過去に例が無いほど遅く、前年までは、7月の20日前後に野球大会の初戦を行っていましたが、今年は、一週遅く7月26日に初戦開催の予定……。

7月25日京都府に大雨洪水警報が発令、午後、神足球场に状態を確認しに行くところグラウンドはプール状態、中止を決定。しかし日曜は快晴、グラウンドは水浸し。

8月2日、朝から大雨、6時にグラウンドに行ったところ、またしてもプール状態。副委員長3名と検討して、組み合わせを変更して8月9日に初戦。この後1日でも雨が降れば本年度の野球大会は、中止と決めました。

8月9日、朝から雨。審判に確認できるとこまでやると決定。第3試合終了時、再度確認。最後までやると決定しました。第3試合の間にその後の日程調整、審判の確保、その他の確認を行い、この日はなんとか全試合終了できました。

最終の試合は、大雨の中頑張ってくださいました。参加チームの皆様、関係者方々の協力に感謝致します。

まだ、このあと8月23日、30日に準決勝、決勝と大会は続きます。雨が降らないことを祈ります。変則的な日程になり参加チームには、一日3試合という過酷な日程になったことをお詫び申し上げます。

余談ですが、晴れたら中止で、雨降ったらするの？

キャプテン会議の終わりがけにある会社の方から、どうして夏の一番暑い時期に大会を行うのですかと質問がありました。グラウンドと審判の確保が、難しい為と返答しましたが、確かに春や秋の季節のいい時期に開催できれば関係者及び選手の方々にも喜んでいただけたらと思うのですが…。この委員会だよりを読まれた方々、良い考えやグラウンドの

情報などあれば、事務局や支部の方にご連絡頂けたらと思います。

又、秋のテニス大会を11月1日に開催を予定しておりますので、御参加の程、宜しくお願ひ致します。

安定財政基盤確保へご協力を

業務委員長 隅田 彰三

残暑お見舞い申し上げます。

この度再度業務委員長を仰せつかりました。通算5期目でその内4期委員長を仰せつかりその間貴重な経験を積ませて頂き、又、組合員皆様方のご協力のお陰で実績も積み重ねる事が出来、組合財政に少なからずも寄与出来たのではないかと感謝申し上げる次第です。

さて業務委員会の活動は、「共同購買」「保険」「出版」の三事業を柱にして組合の安定した財政基盤の確保を目指しています。

すでに皆様方へのご案内の通り、2010年度「ファスナーカレンダー」並びに「ねじ手帳」の販売を開始させて頂いて居ります。この収益が組合運営にとって非常に大きな財源の一つになっています。今年は今迄にない経済情勢ですが、何とか対前年比アップの販売部数を目指して、より一層の販売強化を考えています。

又、「カーリースの斡旋」も4年目に入り順調に実績を積み重ねて参りました。これは組合には全くリスクのない手数料収入であります。これも合わせて組合の財源確保の為に、組合員皆様方のご協力を是非にお願い申し上げます。



講演会と社長塾

経営委員長 加納 久義

十年ぶりに経営委員会の委員長を拝命いたしました。今回は三木副委員長とのコンビで勤めさせていただきます。宜しくお願ひします。

前回は平成11年岡田理事長の「競争の中の協調」の時代でした。また池田副理事長誕生の年でもありました。今回平成11年9月発行の「大鉄協」を再読してみて十年一昔とも十年一日とも感じました。しかしながら今から思えば古き良き時代だったのではないのでしょうか。

ついでに平成11年の日本経済はどうだったかと調べてみました。

「2年ぶりに景気後退局面からようやく脱出して、回復の動きがみられた。実質経済成長率は0.3%で前年のマイナス2.5%からプラスに転じた。大規模公共事業や住宅ローン減税、日銀のゼロ金利政策の政策効果が下支えをした。企業収益が改善に向かい、企業の景況感も底を打った。しかし、企業のリストラにより雇用・所得環境は厳しさを増し、自動車販売、百貨店・スーパー売上高などは低迷を続けた。」とのことでした。

数字を変えればこのままの文章で現在の状況として使えそうですね。

さて8月7日に池田理事長、勝亦副理事長にも参加していただいて経営委員会を開催して12月の講演会や社長塾について協議しました。

社長塾（FPセミナー）は好評だった第二期の第一線で活躍する経営者を講師にお招きして、講演後に食事をしながら質疑応答や意見交換する形式を次回も採用することになりました。

第二期ではネジ業界の先輩として太陽ファスナーの藤田会長にも講演して頂きました。改めて御礼申し上げます。

講演会は今年も忘年会と同日の12月4日（金）にホテルグランヴィア大阪にて開催いたします。

皆様のご参加をお願いいたします。

労務委員会の主な行事

労務副委員長 武田 等

平素は労働委員会の事業にご支援、ご協力を頂きありがとうございます。去る8月4日、当委員会を招集し、協議、決定いたしました。本年度の当委員会の主な行事を報告いたします。

10月28日《ねじ工場見学と研修会》を東大阪の金剛鉄螺(株)様の協力を頂き、午前中は同社本社工場の見学、午後からはクリエーション・コア東大阪において、1部は金剛鉄螺(株)本常務様に六角ボルトができるまでを説明していただき、2部は金属産業新聞社徳永社長様の講演を予定しております。

11月予定で《FEセミナー》『図面の読み方、書き方』を東大阪高等職業技術専門校で実施する予定です。

3月12日～13日に《FEセミナー》（ジュニアコース）を大阪ガス奥池ロッジ（芦屋市）で、ケーエム精工(株)北井社長様に講師をお願いし、実施する予定です。

今後とも組合員の方々の従業員教育の一環を担って行けるような会運営を目指したいと思っておりますので、ご協力の程お願いいたします。

行事のご案内

総務委員長 小林 三洋

数ある総務委員会の業務の内、厳しい経済環境のもと、特に親睦に関する事項に注力したいと考えております。同業者との情報交換を通じて、各社の経営の一助となれば幸いです。

又、来年は組合創立60周年となり、時勢を鑑み、記念式典等をどのようなかたちで行うべきか難しい課題を抱えております。組合員皆様のアドバイスをいただきますようお願いいたします。

行事日程等は下記の通りです。ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

・平成21年12月4日（金）

忘 年 会 ホテルグランヴィア大阪
〈担当〉桂 知伸（山一精工）

- ・平成22年 1月 8日 (金)
新年互礼会 シティプラザ大阪
〈担当〉小林三洋 (第一ボールド)
- ・平成22年 5月21日 (金)
総 会 ヴィアーレ大阪
〈担当〉鏑 一平 (鏑平)
- ・平成22年12月 3日 (金)
忘 年 会 ヴィアーレ大阪
〈担当〉鏑 一平 (鏑平)
- ・平成23年 1月
新年互礼会 場所未定
〈担当〉小林三洋 (第一ボールド)
- ・平成23年 5月
総 会 場所未定
〈担当〉桂 知伸 (山一精工)
- ・創立60周年事業
〈担当〉山里誠志郎 (阪神ネジ)
村井義和 (村井製作所)

広報委員会のお仕事

広報委員長 大喜多 正己

広報委員会に関わったことのない皆さんには、この広報誌「大鉄協」がどのようにできあがるかご存じない方も多いことでしょう。万が一「無茶苦茶しんどいらしい」と誤解されている方がおられても宜しくありませんの

で、今回、ざっとご紹介させていただきます。

1号の「大鉄協」を発行するのに、広報委員会はたったの3回。まず第1回で、掲載内容をほぼ全部決めてしまいます。発行日から逆算したスケジュールも決め、各原稿依頼先と、その連絡担当者も併せて決定。翌日から早速各方面への原稿依頼を開始します。

第2回の委員会に集まると、そこには既に皆様より頂戴した玉稿が机の上に。内容を複数の目でチェックし、行数を数え、紙面に割り付けます。これが印刷屋さんへ渡されます。

第3回、机の上には印刷屋さんから来た校正刷りが。これをまた皆で寄ってたかって最終チェック。そして、印刷された広報誌「大鉄協」が、発行日に事務局から発送され、皆さんのお手元に届く、という寸法です。

さて、ホンマのことを白状しますと、事務局には原稿依頼・回収をはじめ多くの仕事をこなして頂いています。また、とある超強力な助っ人さんが、割付や印刷屋さんとのやりとり等に大活躍、さらに色々なアドバイスも頂いています。感謝、感謝でございます。

このように支えてくださる方達のお陰様で、私達広報委員はさしたる苦労もなく、和気藹々と委員会を楽しんでいる、という次第です。

第 2 期 “社長塾” が終了

昨年に引き続き実施された“社長塾”の第2期セミナーは、2月18日の第1回目を皮切りに3月11日、4月24日、5月14日、6月17日、7月15日と、月1回計6回の予定プログラムを順調に消化、盛況裡に終了しました。

“社長塾 (FPセミナー)”は、『経営者に学習の機会を与え、経営力のレベル向上を図る。多様な視点から物事を考え、先見力と決断力を持つリーダーに育てる。経営の基本的な知識と考え方をケース教材から学び、自らが考え行動出来る力を付ける』ことを目的に、コンサル企業の(株)アイビー (吉田東良社長) と経営委員会 (谷川清石委員長) で練り

上げられたカリキュラム。

第2期では異業種の現役経営者を講師に招き、本音の話や質疑応答から経営者としての“気付き”、発見といったものを重視、経営力レベルの向上を目指してきました。講演&質疑応答以外に、終了後は講師を交えた懇親会で意見交換もおこなうなど、知見を広める機会となっています。

講師は造り酒屋、学習塾、金型やばねのメーカーなど多岐にわたり、5月14日のセミナーでは、太陽ファスナー(株)の藤田敏光会長が講師を務め、経験豊富な先達から経営者としての在り方、生き方を学びました。

支部だより

今期も宜しく

中央支部長 藤田 政秀

平成21年も半分以上が過ぎてしまいました。が、支部の皆様方如何お過ごしでしょうか。平素は支部活動に御支援御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、5月8日に「アークホテル大阪」にて支部総会を開催し、今期も大役を仰せつかる事となりました。何卒宜しくお願い申し上げます。支部役員として新たに㈱ナニワネジの小西弘美様、山一精工㈱の桂知伸様に御参画いただく事となりました。又、会計幹事は㈱カーマンの金田正伸様にお願い致しました。二年間宜しくお願い申し上げます。

支部行事の件ですが、前期に引き続き二年に一度の海外旅行を中心に行なう予定にしています。来年の時候の良い頃に2泊3日の日程で開催しますので、一社でも多く御参加いただけます様お願い申し上げます。尚、本年は9月下旬に京都の老舗旅館にて京懐石を愉しむ会を予定していますので、併せて宜しくお願い申し上げます。

さて、3社が任意脱退され、27社から24社になりました。寂しい限りですが、中央支部伝統の和気あいあいの雰囲気大切にしながら支部活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

楽しかった納涼会

本田支部長 谷川 清石

暑い日が毎日続いています。が、組合員の皆様におかれましては、いかがお過ごしになられましたか。

異常気象による、局地的ゲリラ豪雨、地震、竜巻等があり、また景気低迷、雇用不安、政治の低迷等、なかなか良い話はありません。

さて、本田支部は、納涼会を8月7日（金曜日）に、魚釣りをしてその場ですぐに調理をしてもらうお店で、刺身、天ぷらなどにしてもらいおいしく食べながらの懇親会をしま

した。和気藹々で、2時間の懇親会は、あっという間に楽しく終わる事が出来ました。現在、本田支部は17社ですが、組合員皆様の御協力により多数出席してもらいました。

これからの支部活動は、九条支部さんにお世話になりますが、9月13日（日曜日）能勢カントリークラブにて（九条支部、本田支部合同）交流会をいたします。お世話をされる方々宜しくお祈りいたします。

来年の新年会（場所は未定）、そして支部旅行を2月か3月頃、1泊2日で考えております。

今後の幹事会では支部員の皆様に喜んでもらえる様な企画を取り入れて参りたいと思っています。

西部支部の過去

西部支部長 原田 棟弘

今年度から、鋌さんの後を受け、支部長を仰せつかりました。

副支部長に㈱三木製作所の三木茂晴氏、会計幹事に(有)本螺旋製作所の有本幸介氏、幹事に大弘鋌螺㈱の森口聰氏、幹事に大和鋌螺工業㈱の辻宏二氏の5名で支部運営を行って参ります。皆様の御協力の程宜しくお願い申し上げます。

現在他支部もそうだと思うのですが、世代交代が進んで来ています。西部支部も平均年齢がぐうーと下がっていますので、支部運営も若い力で楽しくやって行けるので心強く思っています。

さて、支部の過去の旅行はどのような所を巡っていたのかを調べて見ました。

ここに何年間分の記録を列記して見ました。

	行き先	宿泊先
平成1年6月	有馬温泉	中の坊瑞苑
平成2年10月	京都	都ホテル
平成3年7月	大分湯布院	玉の湯
平成4年11月	焼津	松風閣
平成5年6月	伊勢	潮路亭
平成6年6月	皆生温泉	華水亭
平成7年6月	京都 花背	美山荘
平成8年6月	龍神温泉	下御殿

平成9年6月	白浜	ホテル川久
平成10年6月	奈良	菊水楼
平成11年6月	丹波篠山	濤陽楼
平成12年10月	彦根 長浜	やす井
平成14年2月	竹野海岸	竹濤
平成15年1月	知多半島	日間賀観光ホテル
平成16年1月	養老温泉	滝元館遊季の里
平成17年1月	白浜	ホテル川久
平成17年8月	淡路島	木村屋旅館
平成18年2月	尾道	下関 春帆楼
平成19年6月	札幌	後樂園ホテル
平成20年6月	和倉温泉	加賀屋

今年の恒例の支部慰安旅行は17社中16社の参加で館山・室堂に6月5～6日の一泊で実施しました。

今回の支部旅行を、楽しみにしています。旅行幹事さん、宜しく。

β 版状態から始めてみます

東部支部長 井上 勝裕

今般、若輩の身でありながら東部支部支部長を仰せつかった次第であります。

この度支部のウェブサイトを開設いたしました。(http://ofcaeast.jimdo.com/)

目的は支部活動の活性化であります。具体的には、支部組合員間の懇親、支部活動の利点のパブリシティ、組合員の拡張であります。懇親は各行事で良好なのですが、後のふたつの実行するための方法がなかなか難しくどうしたものかと悩んだ末、支部という小さな単位ということもあり

「取りあえずやってみっか」という軽い気持ちでつくってみました。上部組織を差し置いて申しわけありません。

ただJIS附属書の問題が先延ばしになり万一このまま放置してしまうと製造、流通、使用者全てに情報がいきわたらず、いずれかが不利益を被ることになるのではないかと危惧しております。四年五年はあっという間に過ぎてしまいます。情報の伝達は不可欠なツールであります。

このような規格と、実際の流通と、利用者のニーズの乖離を解消するか、できなくとも最小限に抑えることが必要かと考えます。これらの問題は潜在的に山積しております。将来一社一社の声が集まって縦横にまた内外に届き、返ってくる新しい情報を迅速に伝達で

できれば幸甚であります。

とまあ固いこといいましたが、まあ、無料だし、具体的な活用法は模索中であります。サイト内のグーグルのカレンダーなどは便利ですよ、などと呑気に構えておりますが。

さて、今年一年の予定であります。秋の支部旅行は宮崎駿の映画の舞台となった海辺の情緒ある港町へ旅立とうと企画しております。それに加え年明けの新年会。これらを軸として、地味目ながら、しかし充実した内容のメニューを組んでいるつもりであります。非力なわたくしを支えてくださる、諸先輩方を始め、副支部長の和田氏、会計幹事の穂積氏、運営幹事の鈴木氏、本田氏の頼もしいサポートを得て、心強く、この大不況のなかをなんとか乗り切っていけるだけの「実」のある活動にできればと考えておりますので、よろしくお願い申しあげます。

全員参加の支部運営

九条支部長 久保 哲也

今期より二期務められた小林前支部長の後を受け、支部長の大役を仰せつかることになりました。若輩者ではございますが、支部の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。

副支部長には増谷ボルトの増谷氏、太陽ファスナーの馬淵氏、会計幹事に谷川精螺の佐藤氏、幹事には岡ボルトの岡氏、エヌエスメタルの戸井氏、筑紫の相川氏、大和製作所の梶山氏にお願いしました。

九条支部におきましては、現在20社と過去に比べれば所属会社数は減少していますが、その分チームワークが良くなっているのではないかと思います。今年の3月に梶山氏のお世話で仙台に旅行に行ったときなどは、支部員の皆様の行動のチームワークの良さなどを本当に感じました。

さて、今年度の行事につきましてはゴルフコンペ、忘年会、国内旅行、総会などを予定しております。

現在、100年に一度の大不況などと言われ、なかなか明るいニュースがないご時世ではありますが、この世間の不景気風を吹き飛ばすべく、明るく元気の出るような支部運営を行っていきたく思っておりますので、ご協力の程よろしくお願い申しあげます。

OS 会 の 頁

扇 風 機

増谷ボルト(株)

増 谷 圭 祐

今年の夏も暑い日が続きましたが、我が家でもそろそろエアコンを投入しようとしたところなんと肝心要のエアコンがつぶれていました。仕方なく今年の夏は流行りのエコ心、扇風機で乗り切ろうと決意、扇風機を押し入れから出してきまして快適な日々を送っていましたが、ある日のことです。1歳8か月になるウチの息子が扇風機の首をガリガリしながら格闘しているうちに、なんと扇風機に顔を向け「あ〜あ〜」さげんでいるではないですか。みなさんも経験があると思いますが、私には「あ〜あ〜」と聞こえます。これは人間の立ち向かう本能なのか？わずか2歳足らずの息子でも、誰もが経験する扇風機に向かって「あ〜」と叫ぶ遊びを、教えてもいないのに勝手にしているではないですか。

しかしここで私はある疑問がうかびました。どうして扇風機に向かって「あ〜」と声をだすと、宇宙人のように「あ〜」と聞こえるのか、もちろん宇宙人の声など聞いた事はないですけど。それはさておき、パッと思いつくのは扇風機の風によって声が震えるのでは。実際ウチの嫁にもこの話をしたらそういう答えでした。しかし待てよ、息子は「あ〜」と、扇風機の前には声を出し、後ろからも無理やり顔を近付けてさげんでいたような。後ろからさげんでも「あ〜」と聞こえるなら、声が風に震えて変化が起きるのはおかしいのでは、久し振りに私もやってみるか、扇風機の後ろから「あ〜」と答をだしてみました。やはり「あ〜」と聞こえます。という事は、風で声が震えるのではないということか。なんとも気になりますので、やはりここは現代人の智慧袋インターネットで調べるのがいいだろうという事で早速調べてみました。

やはり同様の疑問を抱く同志は存在するわけで、まああちらの同志は何とか工学部とか大変優秀な人たちでしたが、その方々の研究

結果をここで発表させていただきます。

扇風機による声の変化は聞く事によって分かるわけですが、まず声の変化を目で見る事ができるようオシロスコープなるもので音の波形を取ってみると、扇風機の羽の動きに合わせて音の大きさが変わっているのがわかりました。すなわち音が羽に当たるところでは大きくなり、羽の隙間では小さくなっているようです。扇風機の羽の回転に合わせて、音が大きくなったり、小さくなったりという変化を、1秒間に数十回という早さで繰り返す事により、「あ〜」という声が「あ〜」と聞こえるそうです。

「なるほど」と思いつつ、面白いデータがもう一つ。大学生100人に扇風機の前で声を出して遊んだ事があるかとアンケートを取ったところ、93人が「ハイ」と答えたそうです。

「え〜全員じゃないんやあ〜」

なんだか昭和を感じる今年の夏でした。

サ ッ カ ー

天雲産業(株)

天 雲 正 義

Jリーグが始まったのがちょうどぼくが中3のころでした。市岡東という中学に通っていましたが、サッカー部がありませんでした。中学の頃はサッカー部を作ってほしいと思いつながら三年間色んなクラブを転々としていました。でも、遊ぶといたらサッカーボールを持って公園の端っこで友達とサッカーをしていました。高校に入ってからサッカーから離れ、楽器を持ち、成人になるまでバンド活動の毎日を過ごしていました。

その後、2002年に日韓ワールドカップが開催されるということで、予選のあたりから私のサッカー熱が再び再燃しました。あの頃の海外組の活躍は今でも鮮明におぼえています。その頃からヨーロッパのサッカーを見るようになり、中でもイタリアのトッティが好きでした。ノールックスルーバックパスなどファ

ンタジスタと呼ばれるだけの才能を発揮し、活躍しています。同時にプレイステーションのウイニングイレブンシリーズが手放せなくなり、今でもゲームでトッティのまねをして楽しんでいます。

最近のはたまにスタジアムまでJリーグの試合を見に行くのですが、セレッソ大阪の試合を見て、子供がこのチームで活躍してほしいと思いました。私の子供は女、男、女の順なので真ん中の子供を地元のサッカーチームに入れようと思い、申し込みに行きました。ま

ず体験に参加したのですか、3人共面白いと言い出して3人共サッカーチームに所属することになりました。練習は1回しか見に行けていないのですが、がむしゃらにボールを追いかけてる姿を見て感動しました。7月19日(日)に試合があります。プレーする子供より見る私のほうがワクワクしています。今後はセレッソ大阪のユースチームに入れようと思っています。息子が長居競技場で活躍する日を夢見ています。

随 想 投 稿 欄

ス キ ー

松島ネジ(株)
叶 輝 久

僕は、冬になると毎年、スキーへ行きます。車は持っていないから、友達の子に乗って行きます。

スキーは楽しいです。大抵の人は「何が楽しくてそんな寒いとこ行くんや」っていいます。しかし、そんな自然の中でしか、味わえないものがあり、どんなに疲れても毎年、冬が近づくと「いつから行けるかな」と考えてます。

雪は、青々とした山を白く染め上げます。その力強い自然を体全身で受け止め、その斜面を見ながら、さっそうと滑る爽快感。その後、疲れた体を温泉に入り癒します。それを味わうと、リフト代が5000円だろうが、カレー一杯1000円だろうが、必要経費だと思えるのが不思議です。

なるべく多く、滑りに行く為に、一回の出費を抑えます。スキー板やウェアは買いました。両方借りると一万円近くかかります。他の人が何回も使った後ですし、自分に合ったものがあるとは限りません。数回分の金額で買えます。年に何回も行くのでしたら、買ったほうが得になります。

スキー板は、ゴルフバックのように、車がないと宅配で送ったりしないと荷物になるとか、置く場所に困ると思いませんか。

ファンスキーと呼ばれる板があります。1メートル以下なので、宅配で送らなくても軽

いですし、短いのでそのまま電車やバスにも持って乗ることが出来ます。収納も物置がなくても、押入れに入ります。

毎日、決まったリズムで生活しています。趣味はそんな日常に、調味料のようにアクセントになって、日々の生活の活力を与えてくれます。そんなスキーはやめられません。

大 峰 参 り

(株)乾製作所
乾 良 次

今年も奈良大峰山へのお参りに参加した。15年程前まで、当時勤めていた会社から参加していたのだが、その会社が倒産し、ここ10年程は参加していなかった。

当時の元上司から「久しぶりに行かへんか？」と誘われ、当時お世話になった方々に久々会える事もあり参加した。

ご存知の方も多いと思うが、大峰山は7世紀頃、役小角が開いたとされ、現在も女人禁制の伝統を守っている修験道の山である。

6月6日、1泊2日修行の旅に出発。参加者は70名余りで年齢層も巾広い。若い人達は恐らく勤務先から強制的に参加させられているのだろう。以前の自分を見る様でせつかくの休日に気の毒に思えた。

電車とバスを乗り継ぎ洞川へ到着。1日目は女人結界門から山上ヶ丘の山頂、大峰山寺を目指す。入山前に道中の無事を祈り読経。自分は読経できず横で「なむなむ」と言いな

がら手を合わす。この時だけは、般若心経を覚えようと思うが、俗世に戻ると……。

ホラ貝の音とともに出発、すれ違う行者さん達と「ようお参り」と挨拶を交わしながら2時間余りで行場へ到着。行場には表と裏があり、表の行場には崖から吊るされる有名な「西の覗き」がある。初めて参加する新客さんは全員がこの修業をする。世話役の先達さんから「仕事まじめにするかっ？」などと問われ、返事が小さいとなかなか引き上げてもらえない。傍から見ている分には楽しい修業だ。

他の修行も終え、大峰山寺の本堂に集まる。現在の本堂は1706年に建立されたといわれる世界遺産、屋根が大きく重い感じがする。本堂での護摩焚き、お参りを終えると1日目の行事は終了、近くにある宿坊へ向かう。

宿坊での食事は精進料理で、ご飯に味噌汁、高野豆腐、蒟など質素なもの。これでは物足りないので、自分は胡瓜を持ち込み同部屋の人達とかじる。今ではお酒は許されているので、食事を済ませ、静かな山上でゆったりとお酒を呑んだ。

翌朝は3時半起床。天気は良好。朝食を済ませ、夜明け前の雲海を見ながら出発。

2日目は、大天井ヶ丘を経て吉野まで下る20キロ余りの行程で、道中はしばらく尾根道を進み所々急斜面や崖がある。きつかったのは大天ヶ丘への長い上り坂で、「六根清浄～」の掛け声も自分には効果なく、バテながら山頂へたどり着いた。黒あめをもらい栄養補給。再び吉野へと進む。今度は急な下りの連続で脚がガクガクになりながら、吉野竹林院に到着。無事修行を終えた事に感謝し読経。涼風と般若心経が眠気を誘うが我慢…。最後に近くの旅館で精進上げ、おみやげの葛菓子を手を帰路へとついた。

お世話になった先達さん、大変お疲れ様でした。来年もよろしくお願ひします。



ユニークな友

大西鋌螺(株)

大 西 啓 文

私の小学校からの友人に今までに出会った事のないユニークな奴がいる。名はユキオという。ユキオとは毎日の様によく遊んだ。小学生の時、5人位でよく自転車で大阪城に釣りに行った。夕方まで釣りを楽しみ、また自転車で帰っているとユキオが1人走っている。「お前自転車は？」と聞くと「あっ忘れた!」。この様なエピソードがユキオには山程ある。一度は大阪城の堀にユキオが落ちて問題になった事がある。今でもその光景を覚えているがある日、堀の淵にユキオがエビを見つけた。そのエビにユキオは興奮して「大西、エビおるエビがおる」と教えてくれたままユキオは頭から堀に沈んでいった。一度は頭まで沈みすぐに浮かんできた。唯一褒められる所はユキオは集中力がすごい。本を読んでいる時など何かに熱中していると頭をはたいても気が付かない。だからユキオはエビを見つけてそれを捕るのにすごく集中したのだと思う。

ユキオも大きくなり20歳になった頃、ヨーロッパに一人旅に出た。なんとか初日、アテネに着きその日のホテルを見つけてチェックインできユキオは一安心して町の観光に出かけた。途中で自転車をレンタルし足を延ばした。おそらく景色や風景に夢中になったのだろう。帰りたくてもホテルの場所が全くわからない。ユキオの一人旅は野宿から始まった。そんな何がおきてもおかしくないユキオにおきてはいけない事件がおきた。ユキオが高校時代の友人と2人で大峰山に登山に行き遭難した。日帰りで出かけた2人が1日経っても帰ってこない。連絡を受けた私はユキオの事だからまだどこかでおもしろい事をやっているだろう位しか考えていなかったが3日経っても戻ってこずにニュースにもなった。4日目にユキオ達が無事保護されたニュースを私は会社のテレビで知った。何より無事で良かったが、訳を聞くと道に迷ったユキオが山の中で線路を見つけたらしい。安心したユキオはかなり長い線路を辿って行った。すると線路は途中で切れてしまい迷宮入り。雨と雷

がすごく山小屋にこもっていた2人は1日分の食料しかなく次の日も動けなかったという。ニュースに出たユキオは近所でもちょっとした有名人になった。

現在ユキオは麻雀にはまり麻雀通いの毎日。うっては負けうっては負けで前借りの繰り返し。親の商売を手伝いはしたが集金のお金を持ったまま雀荘で使い果してしまい、また行方不明らしい。そんなユキオだがあいつの周りにはいつも笑顔があった。今もどこかであいつの周りには笑顔があるに違いない。バカと天才は紙一重というが、あいつは何をやったらいいかかわからないが何かをさせたらすごいと私は思う。何かを。もちろん独身のユキオだが、もし私が女なら一生は嫌だがこんな楽しい結婚生活はないと思う。もしこの文章を読んで興味ある方はご一報を。

アラフォー世代？

大和鉦螺工業(株)
辻 宏 二

『アラフォー』とは、本来40歳前後の女性を指す言葉であるのだが、男女関係無く40歳前後を『アラフォー』とすれば、自分達の世代は今まさしくそれである。

考えてみれば、私が某社に入社した時に所属長とか課長と呼んでいた方々と同じような年齢である。当時は、その方々をとっても大人に、はたまたおっさんと思っていたものである。仕事のイロハを教えて頂き、飲みにも連れて行って頂き、現在の自分のスタイルに大きく影響している様に思う。

私達が入社した頃と今を比べると大きく異なる。例えばコンピューターである。当時はまだ、オフコンが大半であり、端末はグループに2台程度しかない、そんな時代である。

故に、40歳前後以上の世代はパソコンなんて使えなくて当たり前であった。その為、上司が下書したビジネス文書等のワープロ作成を依頼される。しかも、作成後に厳しいチェック付である。しかし、そのおかげでビジネス文書の書き方を覚えたし、また反復すれば物事が身に付く事を覚えた。だが、現在は仕事をする上では、ほぼ一人に1台パソコ

ンが支給され、どんな世代でもパソコンが使える事が不可欠である。だから、文書を作るにしても本人が直接作ってしまう。二度手間になるからだ。これでは若い世代が上司の行っている仕事内容に触れ、吸収する機会が減ってしまっているのではないだろうか？

また、今の『アラフォー』世代より若い世代のアルバイトと言え、コンビニ・ファミレス・ファストフード等で働く事が圧倒的に多い。これは、自分達が就職して以降急速に発展してきた、画一的なマニュアル管理された職場である。良い点を挙げれば、マニュアルを遵守する事で仕事が成り立つ。悪い点を挙げれば、応用が利かない、一から十まで説明・指示しなければならない事であろう。

私達世代は、良くも悪くも総てに於いて、親や上司や先輩の背中を見て育ち、仕事のやり方やライフスタイルを確立してきた様に思う。例えば、年齢を重ねる度に高級な車に乗り換える等。これは、物欲→所有欲→出世欲に繋がる物である。この欲求は、経済の発展に繋がり、会社の発展にも繋がる。

しかし、今の若い世代は前述した様な環境にいるので、上の世代とは一線を画し、前述の様な欲求には希薄で、全く異なる価値観を確立している様に思う。

それ故に、私達『アラフォー』世代の経験値を若い世代に伝えていっても良いのではないだろうか…

などと、考えている私は十分おっさんですね。(笑)

私の教訓

(株)北川製作所
粕 渕 正 明

私は自分への戒めとして、「最後まで手を抜いてはいけない」と心に決めている。全く手抜きをしない訳ではないが、大事な時になるとある出来事を思い出すのだ。

それは私が高校2年生だった頃、陸上競技のとある大会に県代表として出場した。その男子1500m走決勝レース、私を含めた先頭集団は残り100m地点に差し掛かった。本来ならここで最後の勝負に出るところなのだが、

私はつい何とはなく順位を数えてしまった。

上位の3人はやや先行を許していたが、それでもまだ4位からはダンゴ状態。私はそこから僅か後方の8番手につけていて、後ろのランナーとは遠く離れている。そして、こんなことを思ったのだ。「このままゴールしたら8位入賞。それで十分だな」と。

そんなことを考えているうちに、残りは50mを切ってしまった。

ところが次の瞬間に起きた出来事に私は目を疑った。直前にいた大柄な選手の陰から、フラリと小さな選手が現れたのだ。突然の驚きと、しまったという後悔の念が渦巻く中で数秒が過ぎ、そのままゴールインとなった。

もしも、あの時順位など気にせずに最後まで懸命に歯を食いしばっていたら、8位入賞はおろか、それ以上の成果を得ていたかもしれない。だが、最後に手を抜いたがために、今までの努力が水の泡になってしまった。

それ以来、私はこの出来事を教訓にしている。これを教訓のおかげで今の自分があるのかもしれない。とても良い経験をしたと思っている。

とはいえ、妻とオセロをするといつも最後に勝負をひっくり返される。何ということはない。私は元々ただ詰めが甘いだけだったのではないか、と打ちひしがれながら思うのである。

22社から40名の社員が受講

労務委員会 第22回 F E セミナー

第22回「F E セミナー・ジュニアコース」が、労務委員会（庄司晃三委員長）主催により、3月6～7日の2日間、兵庫県芦屋市の大阪ガス奥池ロッジで開催され、22社から40名の社員が受講しました。

F E（ファスナー・エンジニア）セミナーは、18年前から同組合傘下の主として中堅実務社員の資質向上と、業務に役立つ実践的教育をねらいに実施されており、講師は一昨年前から工学博士でねじの表面処理分野にも造詣の深い北井敬人氏（ケーエム精工(株)社長）が務めています。

6日午前10時からおこなわれた開講式は武田等・労務委員の司会で進められ、庄司委員長による開講挨拶に続き、池田理事長が「この度の世界不況は産業界全てにとって試練の時だが、同時に足元を見直す時間が与えられたと考えれば、より良い会社、より良い業界作りに向け、皆さんが今何をすべきか、自ずと判っていただけたらと思う。

F E セミナーは コムウエル・フジサワの藤澤弘幸会長の肝入りでスタート。私も当時同じ委員会に属しお手伝いさせていただいたので覚えているが、その意義深い内容を知っているだけに、皆さんにはこのセミナーで身

に付けたものを自社はもとより、業界全体のレベル向上に役立てていただきたい」と励ましの言葉を述べました。

この後、司会より講師や委員の紹介、資料確認、講義予定、施設利用上の注意事項の説明などがあり、出席者全員による記念撮影を挟み、研修に入りました。

F E セミナー・ジュニアコースの講義内容【第1日目】

▽はじめに（ねじの歴史と常識、平成18年度ねじ製造業者&流通業者の実態、ねじ輸入・輸出実績推移、ねじが関係した最近の社会問題、ねじ業界で働く者として▽ねじ入門講習（ねじとは、その種類、規格）

▽ねじの基礎講習（ねじ山の名称、形式、ねじの呼び、呼び径、単位換算、ねじの等級、ねじ検査）



F E セミナー参加者

▽ねじ材料講習（線材製造工程、鋼種、炭素鋼の種類、良いねじとは？、ねじの強度区分、合金鋼の種類、S C M435とS N C M630の比較、ステンレス鋼の耐食性と強度、ねじの屋外曝露試験結果、線材の種類、材料強度、非鉄金属、目付の計算）

【第 2 日目】

▽熱処理・めっき講習（なぜ熱処理するのか？、調質－焼入れ、調質－焼戻し、焼戻し温度と組織変化、強度区分と熱処理温度の関係、S C M435の場合の焼戻し性能曲線、Fe－C系状態図、C含有量と組織変化、熱処理の種類と冷却方法、熱処理の種類と目的、各種熱処理時の最高加熱温度、表面処理の種類と実施例、浸炭、脱炭組織、熱処理方法、熱処理硬度。

なぜ表面処理するのか？、めっきの種類、電気亜鉛めっき方法、めっき厚、めっきとオーバータップ、遅れ破壊、ベーキング、表面処理評価方法、ステンレスの表面処理、ねじ締付けトルク、トルク係数Kに及ぼす影響因子、

締付けトルク計算方法）

▽ねじ製造講習（製造工程、ボルト〈圧造〉、圧造機械、ボルト〈ねじ転造〉、転造機械、ナット〈圧造〉、ナット〈ねじ切削〉、熱処理、表面処理、検査・試験方法）

▽品質管理講習（品質管理とは、三現主義、T Q Cの考え方、統計的手法（Q C 7つ道具）、平均値とばらつき、工程能力指数、ねじ締結体のトラブル、ISO9001、5 Sと改善、ISO14001、環境負荷物質規制に関する用語）▽修了試験。



F Eセミナーで講義する北井講師

筑紫 A チームが優勝

福利厚生委員会 第35回ボウリング大会

恒例の第35回ファミリーボウリング大会が福利厚生委員会（久保哲也委員長）の企画・運営により、2月22日大阪市港区の“ボウリングス”にて開催され、筑紫 A チームが1521点の好成績で優勝しました。

同大会は毎年多数の組合員及びその家族がボウリングに興じています。当日は、組合員企業13社から計32チーム・96名（男子68名、女子28名）ほか福利厚生委員チームが参加、久保委員長による開会挨拶や始球式のあと競技がおこなわれました。

1 チーム 3 名編成で 3 ゲームによる計 9 ゲームトータルの競技終了後おこなわれた表彰式では、優勝した筑紫 A チーム（相川登、相川善之、間部由美の各氏）を始め、優秀な成績を残したチームや個人に各々、久保委員長からトロフィーや記念品が手渡されました。

当日の主な結果は次の通り（敬称略）。

▽団体（得点は 9 G トータル、ハンデを含む）優勝＝筑紫 A 1521 点、準優勝＝コボリ B 1431 点、③コノエ B 1430 点。

▽個人（3 G トータル同・男子）優勝＝中谷圭吾（大丸鉄螺製作所）522 点、準優勝＝大東一弘（井上鉄螺工業）517 点、③相川善之（筑紫）510 点。

ハイゲーム 今泉正道（白兔）210 点。

▽個人（同・女子）優勝＝岡田恵美子（コノエ）565 点、準優勝＝間部由美（筑紫）530 点、③立和田とし子（コボリ）520 点。

ハイゲーム 岡田恵美子（コノエ）195 点。



優勝した筑紫 A チーム

シリーズ 私の宝物

「書庫補完計画」

井上金属工業(株)

井 上 勝 裕

凝り症でしょう、何か簡単にあるでしょうといわれると、非常に困る。あんまりこれといったものがないのである。

巷間で流布している物質的な所謂男のこだわりというのはあまりないほうである。

ブランドものには興味はない。

時計はカシオかSUUNTOといったプラスチックのものだし、カメラも一万円くらいの安物だし、自動車も手放したし、PC関係のデジタル製品もappleかWindowsのありきたりの製品だし、PDAはPalmで懲りているのでiPhoneは所有しているがのめりこまぬよう心がけている。靴もダナーライトは誠に重宝してガンガン使わせていただいている程度だし、服もアメリカントラッドが主流だし、そういったものに関心がない性質なのである。

あ、ひとつ自転車があったけど十年以上も前のLA五輪のクロスカントリー金メダルモデルのスペシャライズドを型落ちで廉価で購入したものを現在も通勤で使用している。これも老年である。

これらは単なる記号に過ぎないわけである。

かといってミニカーやフィギュアを収集しているわけでもないし自分に何が残ってるのか自問自答すると、ありましたありました。

趣味といえるか不明だが、相変わらず休みの日には古本屋に行って時間を潰して古本がなければ、ジュンク堂辺りまで行き幾冊かの新刊の本を購入して、安酒場かホルモン焼屋でビールを摂取し、濃いコーヒーを喫茶店で飲むという何ら学生時代から変わらぬ進歩のなさに気づき啞然としてしまうのである。

で本の収納である。拙宅の本棚はオーダーメイドである。本棚を置けるというのが住居を購入する上での大きな動機である。本末転倒この上なし。

本棚で何が困るかといえば本と本棚の奥行きが一致しないことで、当然棚のほうが奥行きがある。結局市販のものだと二冊分収納で

きることになるが奥の一冊が見えない。それに加えて新書文庫単行本等のサイズが無駄なく使用されることは稀で、デッドスペースが発生する。

奥行きの方はスライド式(凄いのになると可動式の部分が二層で合計三層といったものまである)があるがどうもキャストの信頼度に欠ける。そうでないものは高価である。そして高価なものは家具調といった不要な付加価値がついて気に入らぬ。ならばつくろうとなった。

奥行き30センチ。15センチの板が二枚で上下にずらすと奥の本のタイトルが見える工夫である。苦労したのがダボ穴のピッチで極小にしてくれというこちらの注文に30ミリといった限界に成功してくれたのである。最初の五六年は快適であったが次第に本が増え、雑誌を諦め、家族が自分の本を地方分権し始め、自らの記憶が衰える。

と、どないなるかと申しますと同じ本が二冊三冊ある始末。一度読んだミステリを気づかずに途中で、あれ、これは筋知ってるやないか、となる。

これではいけない。同じ面積で奥行き15センチの梁が出ている壁を一冊分の本棚にすればと密かに目論んでいる次第。圧迫感があると反対されるだろう、きっと。なんか悲しいなあ。



表紙のことば

「ペルセポリス」におもうこと

(株)榮螺子製作所 下田 晏菜 (俊子)

2009年7月24日「日本ねじ商連」第34期通常総会が横浜みなとみらいに於いて開催された。その会場に隣接する「パシフィコ横浜」では「海のエジプト展～海底からよみがえる、古代都市アレクサンドリアの至宝」が開催されていた。

永らく海底に眠りつづけている古代都市を建設したマケドニア王アレクサンドロス（英語読みではアレキサンダー大王）3世は、父王が成した全ギリシャの覇権を継承し、紀元前334年、ギリシャ軍を率いてペルシア東征を指揮して南下する。

往時のペルシアはアケメネス朝ダイオレスの支配下にエチオピア、リビア、エジプト、イオニア、カッパドキア、東はインドにと及ぶ勢力（属国23カ国とも謂われる）を誇っていた。アレクサンドロス3世はその属国エジプトに侵入、エジプト人を解放する。

紀元前331年アレクサンドロス軍はティグリス川の上流でペルシア軍ダレイオス3世を破り、バビロン、その他のペルシアの主要都市を攻略して遂に中枢「ペルセポリス」に至り、その百柱の間より出火陥落せしめ宮殿は廢墟と化した。

ダレイオス1世（在位紀元前552～486年）の治下で「ペルセポリス」の造営が始められ、その190年余り後の出来事である。

ダレイオス1世以来の王朝の黄金財宝は莫大な量でアレクサンドロス大王がロバ1万頭、ラ

クダ5000頭を要して運び出したとの伝説がある。

「アバダーナ東階段品のレリーフ」は王に贈り物を献上する属国の使者達のそれぞれが国の風俗でその国の特産を献上する様子が彫刻されており、見る者に遠い歴史の彼方に在ったペルシア帝国の威容を、その遺構は物語り続け、今日に伝える。

「ペルセポリス遺跡」はユネスコ世界遺産に登録されている。

世界遺産の登録基準には人類の創造的才能を表現する傑作、そして現存する、又は消滅した文化的伝統、又は文明の唯一の、少なくとも稀な証拠であり、顕著で普遍的な意義を有する出来事、現存する伝統、思想、信仰、又は芸術的、文学的作品と直接に、又は明白に関連するもの、等々で批准される。

古代都市アレクサンドリアはエジプト人解放の功勞で「アメンの聖地」でアレクサンドロス3世は、アメンの子とする神託を得「ファラオ」として神殿にその「像」が祀られた。

そして、アレクサンドロス3世はナイル河デルタ地帯の西に新しい文化都市、ヘレニズム文化の発祥の源ともなる世界中からの書物が蒐集されて文学、地理学、数学、天文学、医学書等で古代學術の殿堂「アレクサンドリア図書館」を擁し、交易の港として栄えたアレクサンドリア建設の起源としたその姿は、海底の眠りから目覚めつつある。

写真撮影 2009年3月13日

編集後記

今回初めて広報委員会のお仕事をさせていただくことになりました。大ベテランの大喜多委員長の下、委員会メンバーの協力で伝統ある機関誌「大鉄協」を少しでも盛りたてていければと考えています。今回もたくさんの方々のご協力を得て、それぞれの原稿を投稿いただきました。ありがとうございました。組合事務局で楽しく発行に向けて準備作業にあたっています。

(藤本享司)

発行所
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(ツチノビル)

大阪鉄螺卸商協同組合
電話 (06) 6271-4550

印刷所
〒540-0025 大阪市中央区徳井町1-3-14
ナンデ印刷株式会社
電話 (06) 6944-9244

今期の大鉄協の主な年間スケジュール

日 時			行 事 (予 定)	場 所	
4	22	水	11:30	三役会	事務局
	22	水	14:00	理事会	健保会館
	24	金	17:05	第2期社長塾③	大門酒造 (交野市)
5	14	木	18:30	第2期社長塾④	(株)アイビー 研修室
	22	金	14:00	通常総会/理事会	ヴィアーレ大阪
6	10	水	13:30	三役会	事務局
	10	水	15:00	理事会	健保会館
	17	水	18:30	第2期社長塾⑤	(株)アイビー 研修室
	24	水	13:30	第61回野球大会 キャプテン会議	健保会館
7	15	水	18:30	第2期社長塾⑥	(株)アイビー 研修室
	24~25	金		日本ねじ商連第34期通常総会	横浜グランドインターコンチネンタル
	29	水	午後	日本ねじ商工連盟通常総会 ねじ流通商社経営実態調査票	東京會館 (東京・浜松町) (8月回収)
8	9	日	8:00	第61回野球大会 (1回戦)	神足球场 (村田機械)
	23	日	9:00	第61回野球大会 (2回戦)	枚方球場 (日本精線)
	30	日	9:00	第61回野球大会 (準決勝・決勝他)	枚方球場 (日本精線)
9	9	水	13:30	三役会	事務局
	9	水	15:00	理事会	健保会館
	18	金		広報誌 (77号) 発行	
10	28	水	9:30	新入社員研修会 (ねじ工場見学)	金剛鉄螺(株)本社工場他
11	1	日	9:30	第2回テニス大会	シーサイドテニスガーデン舞洲
	6~7			第16回FEセミナー (図面の見方・描き方)	テクノセンター東大阪
	11	水	13:30	三役会	事務局
12	11	水	15:00	理事会	健保会館
	4	金	16:30	講演会	ホテルグランヴィア大阪
12	4	金	18:30	忘年会	ホテルグランヴィア大阪
	1	8	金	10:00	新年互礼会 (関西ねじ協同組合と共催)
2	19	金	14:30	三役会	ヴィアーレ大阪
	19	金	16:00	理事会/役員懇親会	ヴィアーレ大阪
	19	金		広報誌 (78号) 発行	
3	未定			第36回ボウリング大会	ボウルインクス
	12~13			第23回FEセミナー (ジュニアコース)	大阪ガス奥池ロッジ
	10	水	13:30	三役会	事務局
	10	水	15:00	理事会	健保会館

*10月以降は予定です。

大阪鋌螺卸商協同組合の 保険相談窓口

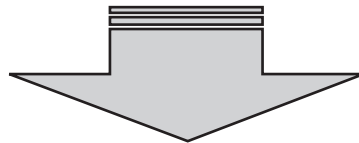
大阪鋌螺卸商協同組合では、組合員の皆様のための、保険相談窓口をご用意しております。既にご加入の保険の見直しや、新たにご加入になるときのご相談等を承っておりますので、是非ご利用ください。

取扱商品



*生命保険・医療・がん保険のお引き受けは、東京海上日動あんしん生命(株)になります。

この他にも多数商品を取り揃えております。
お見積もり、ご相談は無料ですので、
お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先

大阪鋌螺卸商協同組合 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
ツチノビル
担当:中西・小林 TEL 06-6271-4550 FAX 06-6271-0514

提携代理店 株式会社東海日動パートナーズ関西 TEL 06-6649-6727
担当:三宅

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社 TEL 06-6910-5033
大阪公務課

大阪鋌螺卸商協同組合の皆様へ



アフラックのがん保険が割安な“**集団取扱保険料**”でご契約頂けます。



医療の進化に
合わせた
アフラックの
新しい
「がん保険」

生きる気持ちに、本気で応える
**アフラックの
がん保険**
フォルテ

**医療の進歩に
対応した、
一生涯保障の
がん保険。**

“治す”ための幅広い保障

お守りプラン(1倍) 入院給付金日額10,000円コース (保険期間:終身)

まずは一時金

がんと診断後 **一時金 50万円**
(上皮内新生物は5万円)

治療後も安心

ライフサポート年金
がんと診断後2年目以降5年目まで 1年につき **10万円 × 4年間**
*上皮内新生物は対象外 ※生存されている場合

充実の保障内容

入院を伴わない **特定のがん治療での通院**を保障 | 高額な **先進医療**も手厚く保障
往診を含む



さらに 安心のサポート

がん患者専門カウンセラー が訪問面談を行い、医師や治療方法の選択をサポート
このサービス(プレミアサポート)は、株式会社法研が提供するサービスです。

その他

入院

手術

死亡

の保障もごさいます。

詳しくはパンフレット(契約概要)をご覧ください。

■ お問い合わせはお気軽にこちらまで

〈募集代理店〉

株式会社フタナ・インターナショナル



0120-2955-27

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-22-23MCUビル5階

〈引受保険会社〉

Aflac アフラック
(アメリカンファミリー生命保険会社)

近畿総合支社

〒530-0057 大阪市北区曽根崎2丁目3番5号 梅新第一生命ビルディング5階
【当社保険に関するお問合せ・各種お手続き コールセンター0120-5555-95】